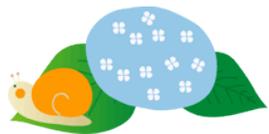




新任医師の紹介



医師 西川 剛史

皆様、はじめまして。この4月から赴任しました西川剛史（にしかわ たけし）といたします。生まれは長浜、育ちは彦根です。出身大学は自治医科大学であり、卒業してから9年間は県の人事に従い滋賀県内で主に田舎と呼ばれる地域で勤務してきました。9年間のうち最後の3年間は西浅井町の診療所にいました。診療所でできる検査で需要も多かった内視鏡検査に興味を持ち、その後は数年間消化器内科として勤務していました。

趣味は音楽と釣りで、もともと音楽が好きでしたが（ロック好きですが大学時代は部活動でジャズベースを担当していました）、診療所の時に釣りや家庭菜園を覚えました。今でも釣りとライブに行くことが一番の楽しみです。

4月から家庭医療を実践されてきた弓削メディカルクリニックで働くことができ、うれしく思っています。消化器内視鏡の経験もいかして皆様の健康に役立てるよう頑張りたいと思います。内視鏡検査（胃・大腸）や腹部超音波検査は私も担当させていただいているので、お腹のことなどご心配であれば気軽に相談していただければと思います。

今後とも宜しくお願いします。



医師 矢部 光一郎



皆様、はじめまして。4月から勤務させていただいております、矢部光一郎（やべ こういちろう）と申します。出身は愛媛県です。大学卒業後は岡山・大阪で、救急・集中治療に携わっておりました。弓削メディカルクリニックでは、開業前研修として外来診療や訪問診療・臨時往診を担当させていただいております。

愛媛県には馴染みのない方が多いかと思いますが、夏目漱石の「坊ちゃん」の舞台である道後温泉や、しまなみ海道、みかんやポンジュースといったイメージでしょうか？私の実家は愛媛県の東端の四国中央市というところにあり、その名の通り四国の中央あたりに位置しており、平成の大合併で生まれた市です。人口は8万5千人程度の規模で、紙の町として工業が盛んで瀬戸内海沿いには製紙工場が立ち並んでおりますが、山や田畑も多く、竜王町と似た雰囲気もある町です。

滋賀県に住むのは初めてで、まだ土地勘がありませんが、休日は家族とアスレチック遊具のある公園を巡ったりして過ごしております。

まだまだ勉強不足なことも多いのですが、皆様が元気な時も病気の時も家庭医としてサポートできることを目指して頑張りたいと思います。今後とも、よろしく願い致します。





次のうるう年はいつか ご存じですか？

看護師 宮井由里子

なぜ2月が28日だったり29日だったりするのでしょうか。ふとラジオで聞いたことなので、うまく文章にする自信はありませんが頑張ってみます。

うるう年がいつから始まったかというと紀元前だそうです。実は1年は365日と6時間で、その6時間を調整するために4年に1回、古代ローマでは新年が3月のため2月で帳尻を合わせるそうです。

古代エジプトの暦にはうるう年はなく、1年は常に365日でした。そのため、4. 129年に1日の割合で暦と季節がずれました。農民は暦ではなくなんと恒星シリウスの動きを頼りに農作業のスケジュールを決めていたそうです。(すごーいですね!)日本においては、うるう年の判定は西暦ではなく皇紀(神武天皇即位紀元)によって行うことが法令により定められ現在に至っています。

また、おもしろいことにうるう年の十二支は子(ね)、辰(たつ)、申(さる)のいずれかだそうです。また、同じ曜日の2月29日は28年周期で(日→金→水→月→土→木→火→日)くりかえされます。



～お知らせ～

医師の不在・休診のお知らせ

【外来医師の不在】

- ・6月1日・15日(土) 7月22日(月)・・・ 大竹医師
- ・7月27日(土) …………… 西川医師



糖尿病教室のお知らせ

糖尿病教室は、糖尿病の患者さんが糖尿病について深く理解し、積極的に自己管理ができるようになるための教室です。

糖尿病以外の方もどなたでも無料で参加いただけます。ご家族の健康に不安をお持ちの方も、ぜひいらして下さい。

今回は令和元年7月27日(土)14:00からの開催を予定しております。関心のある方は当院看護師にお声掛け下さい。

